

今号の主な記事

- 私立幼稚園で4歳児の4月入園申込を受付中 2面
- 高齢者世帯対象に「配食サービス」実施中 2面
- 確定申告相談会場をご利用ください 5面
- 保健だより 8面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号  
TEL / 0798-35-3151 (代表)  
ホームページ / http://www.nishi.or.jp/

編集 / 市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日・25日 2回発行

推計人口 44万7147人(女 23万3783人 男 21万3364人) 世帯数 18万3548 面積 100.18km<sup>2</sup>(平成14年1月1日現在)

## 市民意識調査の結果まとまる

### ごみの減量化

現在1年間に約19万4000<sup>ト</sup> (市民一人あたり約460<sup>キロ</sup>)のごみが出ています。40年前に比べ、市民一人あたり約3倍になっており、減量施策が必要です

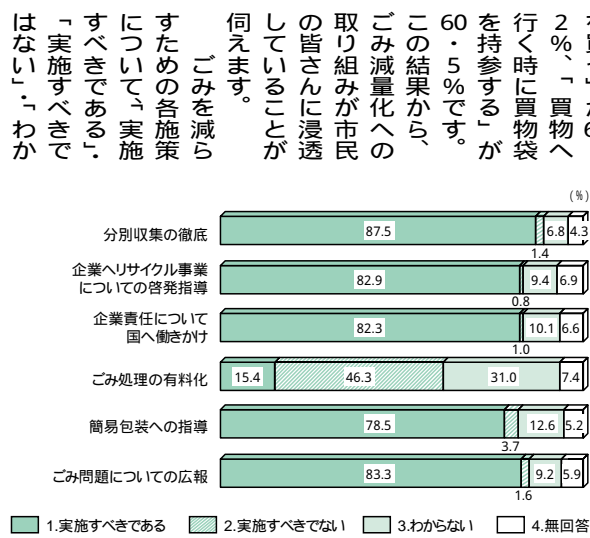
「ごみを減らすために取り組んでいることは?」「ごみを分別して出す」

「ごみを分別して出す」が85.5%とごみ減量化の取り組みが浸透しています

市が昨年9月に実施した市民意識調査の結果がまとまりました。今回は「これからの住まいやまちづくり」、「ごみの減量化」、「たばこ」、「市からのお知らせ」の4テーマについて調査しました。市は、皆さんの回答を今後の施策に役立てていきます。なお、結果をまとめた冊子は2月に発行する予定です。ここでは、結果の一部を紹介します。問合せは市民相談課(0798-35-3101)へ。

### これからの住まいやまちづくり

阪神・淡路大震災後7年を経て、本市の人口は順調に回復しましたが、少子・高齢社会をむかえて、これからの住まいやまちづくりについて考えなければなりません



85.5%と、「新聞等の古紙を市の分別収集や地域の集団回収に出す」80.8%が多く、続いて「詰替製品を買う」が68.2%、「買物に行く時に買物袋を持参する」が60.5%です。この結果から、ごみ減量化への取り組みが市民の皆さんに浸透していることが伺えます。

「大阪と神戸の中間にあり、電車やバスが便利である」が82.9%。2番目は「美しい山と干潟が残る海岸など、自然環境に恵まれている」で38.3%、3番目は「商業施設が充実しており、日常の買物が便利」で29.0%です。その他に20%を超えるものはありません。

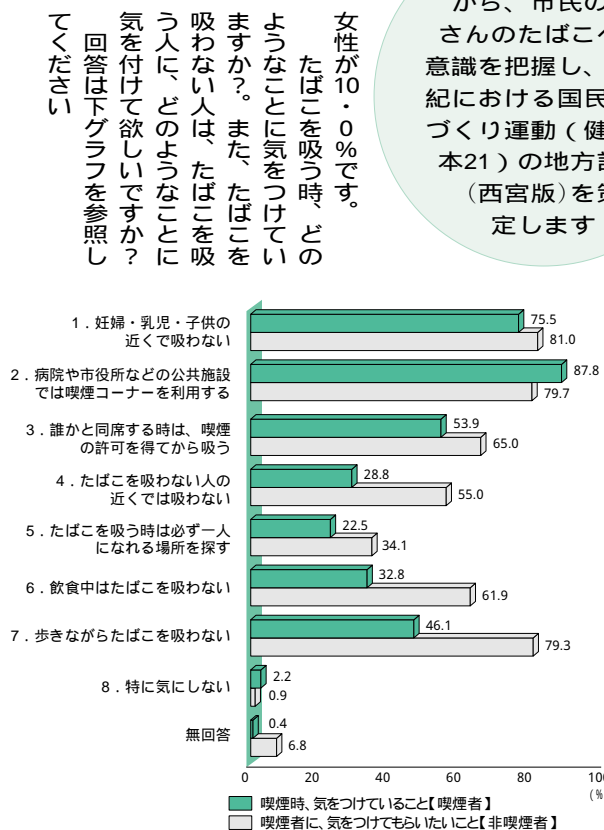
「買物や通院が便利である」が61.0%で最も多く、次いで「ローンや家賃の支払いなどの経済的な問題がない」が40.4%。3番目は「60代と70代で多い」一段差が少なく、手すりがついていると、31.2%です。子育て世帯を支援するためにどのような住まいやまちづくりが大切かと思

「子育て世帯を支援するためにどのような住まいやまちづくりが大切かと思

「自分は吸わないが、家族に吸う人がいる」が26.4%、「自分だけが吸う」が13.6%、「自分も吸うし、家族にも吸う人がいる」が8.8%。性別に見ると喫煙率は、男性が42.5%

### たばこ

今回の調査から、市民の皆さんのたばこへの意識を把握し、21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)の地方計画(西宮版)を策定します

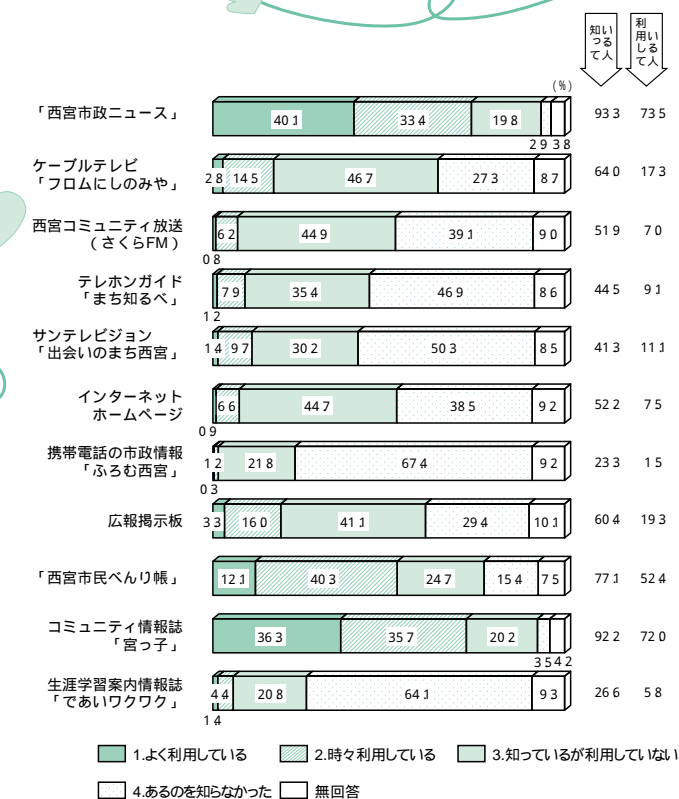


あなたが西宮市に希望する今後の施策はどのようなものですか? 最も多いのは「持ち家や賃貸住宅を問わず、老後も安心して住まいを確保できるように支援してほしい」59.7%です。この希望は2番目に多い「公営住宅に限らず、民間住宅への支援も充実させてほしい」28.5%の2倍以上になっています。

「ベビーカーが通りやすいようにスロープなどを設置し、道路の段差をなくしたり、公園を整備して、子供や子供との外出における安全性を高める」が28.5%、次いで「家賃やローンの補助などで子供の多い世帯の住宅支援を充実させる」が25.3%です。

### 市からのお知らせ

市政ニュース、ケーブルテレビ、FMラジオなどで、市からのお知らせを発信しています。これらの媒体について、市民の皆さんの利用状況を把握し、今後の情報伝達手段の充実に役立てます



市は、各種の情報伝達手段を使って、市からのお知らせを市民の皆さんに届けています。これらをどの程度利用しているか、見る、聞くなど、回答は左グラフを参照してください